

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈教職員〉

I. 男女共同参画に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
高	<ul style="list-style-type: none"> <li>人員数も含め、雇用の配置や環境整備が不十分である。</li> <li>育児休暇や看護休暇などの特別休暇の取得率をあげる必要がある。</li> <li>男女間で業務平等化ができておらず、差別化が発生してしまっている。</li> <li>ワークライフバランスの充実が部署等によって不平等になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用環境が充実していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事企画課に情報共有する</li> <li>学内制度を定期的に広報して、雇用環境の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事企画課</li> <li>当室が実施</li> </ul>	
高	D&I推進への関心がない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識を得る機会が必要とされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報及び研修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当室が実施</li> </ul>	
低	<ul style="list-style-type: none"> <li>執行部や管理職における女性の登用促進を推進する。</li> <li>女性の意見がもっと届く職場とする。</li> </ul>	<p>女性がより効果的な活躍ができる環境が必要である</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>執行部に上位職の女性比率向上に対する検討をしてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>執行部</li> </ul>	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈教職員〉

2. 性の多様性の尊重に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	・性別欄の項目が本当に必要であるか。（非常勤講師）	・学内書類の性別欄の有無についての把握が不十分である。	・性別欄の必要なものとそうでないものを明確にし、学内で共有化を図る。	・人事企画課	
低	・呼称の問題	・学生が望んでいる呼称を活用できていない可能性がある。	・ガイドラインに内容を盛り込んで、周知を行っていく。	・当室が実施	
低	・性の多様性を強調しない方が、認知を拡大できる可能性がある。 ・あまり分野を広げず、一分野に絞って活動していく方法も必要である。	・施策が上手くまとめられていない。	・施策を見直して、分野や方向性がある程度まとめるようにする。	・当室が実施	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈教職員〉

I. 障害者支援に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	点字ブロックの整備	点字ブロックの整備	必要箇所に点字ブロックが整備されているか点検する	・施設整備課 ・各部局	
高	点字ブロック上の駐輪	視覚障害者が歩行する際の妨げとなっている	メール、掲示等での周知	・各部局	
低	スロープの設置	階段付近へのスロープの設置	スロープが近くにない外階段のある建物などへ、スロープがある場所等の表示を検討する	・施設整備課 ・各部局	
低	段差の解消	段差が多い	バリアフリー点検を実施し、関連部局に連絡、改善策等を検討する	・施設整備課 ・各部局 ・バリアフリー支援室	
低	通路	段差が多い	バリアフリー点検を実施し、関連部局に連絡、改善策等を検討する	・施設整備課 ・各部局 ・バリアフリー支援室	
高	障害者雇用の促進	障害者雇用の推進	本学の障害者雇用の推進	・人事企画課	
高	障害のある学生の就職支援	障害のある学生の就職支援	バリアフリー支援室とキャリア支援センターが連携し、障害のある学生のニーズにあわせた就職支援をおこなう。	・キャリア支援センター ・バリアフリー支援室	
低	トイレの環境整備	トイレの環境整備	利用者のニーズにあったトイレの整備	・施設整備課	
低	自動ドアの設置や引き戸の設置	車いすユーザーが使用しにくい扉がある	車いすを利用する学生がいるキャンパスを中心に検討をする	・施設整備課 ・各部局 ・バリアフリー支援室	

## 2. バリアフリー支援室に関すること

緊急性度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	ピア・サポーターの講習に関すること	講習が幸町キャンパスのみで実施されている	遠隔キャンパスにおいてもピア・サポーター向けの講習に参加できるようにする	・バリアフリー支援室	
低	ピア・サポーターに関する周知	ピア・サポーター活動の認知度が低い	ピア・サポーター活動についてホームページなどでも周知する	・バリアフリー支援室	
低	研修の充実	全教職員のニーズにあった研修機会の確保が困難	教職員が都合が良いときに視聴できるよう、動画コンテンツを作成するとともに、講演会のオンデマンド動画など、効率よく閲覧できるようにする	・バリアフリー支援室	
低	関係機関、部署との連携の強化	学生を支援する機関や部署の役割や機能が分かりにくい	学生を支援する機関や部署の役割や機能について説明する資料の作成	・学生生活支援課 ・バリアフリー支援室 ・保健管理センター	
低	バリアフリー支援室の認知度が低い	業務内容など知らない教職員も多い	学生支援に直接的にかかわっていない部署の職員にもバリアフリー支援室について知ってもらえるよう、情報発信方法を検討する	・各部局 ・学生生活支援課 ・バリアフリー支援室	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈教職員〉

1. 多文化共生に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	・礼拝用の多目的室が地下などにあり、安全性に問題がある	制度・環境改善（施設・予算・表示など）	幸町キャンパスでは地下にウドウと男女別の祈祷スペースを設置し、鍵管理も行っているため安全性に緊急性はない。ただし気軽に利用しにくい面は否めず、今後はデッキスペースを衝立て区切るなど、使用頻度の高い場所での小規模祈祷スペース整備を検討する	財務部、環境部	
高	・大学HPの英語表記、利用施設での英語表記などが不足している ・学内の手続の多くが日本語のみで行われている	教育・学習支援（授業・試験対応）	・インターナショナルオフィスのHP改修については、次年度の学内予算要求に盛り込み、多言語対応を予定している。 ・外国人を対象としたインターナショナルオフィス発出のメール、申請書類等については、英語併記を基本としている。	財務部、環境部	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈学生〉

I. 男女共同参画に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
高	・学内のD&I関連体制及び活動内容がよく分からぬ。	・活動内容等が認知されていない。 ・学内のD&Iに関する教育ができていない。	・イベントやニュースレター等を活用して、制度の周知を行う。	・当室で実施	
高	・先生のハラスメント、男女での鬱屈 ・学内講義でのスーツ着用 ・男女比が偏ってる部局等の比率均等化	・ハラスメントについて理解できていない。	・ハラスメント研修内容における助言	・人事企画課	
低	・男女共同参画に関する地震・台風などの防災授業・演習・体験学習	・男女共同参画に関する研修が実施されていない。	・全教職員対象の研修を実施	・当室で実施 ・危機管理機構	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈学生〉

2. 性の多様性の尊重に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	・大学生活における環境整備（多目的トイレの設置増加、個室更衣室の設置）	・設置が十分でない、もしくは設置しているが周知できていない。	・設置の検討又は定期的な周知によって、認知度向上を図る。	・施設環境部 ・当室が実施	
低	・性別欄の項目が本当に必要であるか。	・入学書類を含む学内書類の性別欄の有無についての把握が不十分である。	・性別欄の必要なものとそうでないものを明確にし、学内で共有化を図る。	・教育戦略室 ・アドミッションセンター ・教育企画課	
低	・通称名利用の認知向上ができていない。	全構成員の認知が不十分である。	研修やニュースレター等を活用して、制度の周知を行う。	・当室が実施	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応〈学生〉

I. 障害者支援に関するここと

緊急性度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	点字ブロックの修繕	壊れている点字ブロックの修繕	視覚障害のある学生が在籍するキャンパスでの点検と修繕	・施設整備課 ・各部局	
高	点字ブロック上の駐輪	視覚障害者が歩行する際の妨げとなっている	メール、掲示等での周知	・各部局	
低	エレベーターの数が少ない	エレベーターの数が少ない	施設改修時等にあわせて、エレベーターの増設・改修	・施設整備課 ・各部局	
低	エレベーターの場所が分かりにくい	エレベーターの場所が分かりにくい	ピア・サポートによる点検を実施し、案内図の設置を検討する	・各部局 ・バリアフリー支援室	
低	スロープの設置	階段付近へのスロープの設置	スロープが近くにない外階段のある建物などへ、スロープがある場所等の表示を検討する	・施設整備課 ・各部局	
低	段差の解消	段差が多い	バリアフリー点検を実施し、関連部局に連絡、改善策等を検討する	・施設整備課 ・各部局 ・バリアフリー支援室	
低	通路	通路の幅が狭い、雨天時に滑りやすい	バリアフリー点検を実施し、関連部局に連絡、改善策等を検討する	・施設整備課 ・各部局 ・バリアフリー支援室	
低	多目的トイレの設置	多目的トイレの場所が分かりにくい	バリアフリー点検を実施し、関連部局に連絡、改善策等を検討する	・施設整備課 ・各部局 ・バリアフリー支援室	

## 2. バリアフリー支援室に関すること

緊急性度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
低	ピア・サポーターの講習に関すること	講習が幸町キャンパスのみで実施されている	遠隔キャンパスにおいてもピア・サポーター向けの講習に参加できるようする	バリアフリー支援室	
低	ピア・サポーターに関する周知	ピア・サポーター活動の認知度が低い	ピア・サポーター活動についてホームページなどでも周知する	バリアフリー支援室	
低	講演会やイベントの開催	講演会やイベントに参加できる機会が少ない	講習会などをオンデマンド配信する	バリアフリー支援室	
低	講義でバリアフリー支援に関して学べるようにしてほしい	障害やアクセシビリティについて授業で学びたい	すでに開講している科目もあるため、D&Iマスター制度の周知の際に関連の授業を紹介する	バリアフリー支援室ダイバーシティ推進室	

全学調査vol.4の記述欄に係る課題とその対応（学生）

1. 多文化共生に関すること

緊急度	記述内容（要約）	課題	施策（案）	連携先（要望先）	フォローアップの状況
高	・大学HPの英語表記、利用施設での英語表記などが不足している	教育・学習支援（授業・試験対応）	インターナショナルオフィスのHP改修については、次年度の学内予算要求に盛り込み、多言語対応を予定している。	財務部、環境部	
高	・留学生が言語が通じず困った時の相談室があればいいと思います	相談・サポート体制	一次的な対応は教員や国際担当職員が行っているが、留学生センターに相談窓口を設置しており、対応が難しい場合は、学外の適切な相談窓口（通訳ボランティア派遣等を行う香川県国際交流協会等）を紹介する等行っている。ただし、留学生センターのHPが分かりにくい点は否めないため、上記改修が叶えば改善したい。		